

# アドベンチャープログラム



## 1 活動のねらい

様々な課題に対してグループで話し合い解決していく活動を通して、お互いの信頼関係を深める。

## 2 活動の概要

クラスやグループに与えられた課題に対して、みんなで話し合いながら解決を目指す体験活動です。

交流の家の敷地内に設置された器具やアイテムを活用したプログラムの実践を行います。また、活動の中で起きたことを振り返り、グループや日常生活への生かし方を考えていきます。

本活動プログラムの指導は、活動の目的や、児童・生徒の実態等を踏まえながら、交流の家職員が指導を行います。**事前に「活動計画案」の提出が必要**です。

## 3 人数・時間・場所・料金

- (1) **人数** 45名以内（1グループ15名程度が標準です）
- (2) **対象** 小学校5年生以上
- (3) **期間** 屋内：通年 屋外：5月～10月
- (4) **時間** 2～3時間程度
- (5) **場所** 冒険の森（荒天時は体育館、ホールなど）
- (6) **料金** 一人500円



## 4 準備する物

区分	内容
団体	・活動計画案 ・活動しやすい服装 ・水分 ・タオル
交流の家	・活動に使用する物品はすべて指導員が準備します

## 5 引率者の役割

- ・事前に「活動計画案」（様式はホームページ上に掲載）を提出してください。
- ・必要があれば、配慮が必要な方やグループ分けについて事前相談を行ってください。

## 6 交流の家職員の役割

交流の家職員が直接指導を行います。

## 7 料金の支払いについて

活動終了後に請求書を発行します。支払いについては、利用の手引き6ページを参照してください。

## 8 活動の流れ

活動の流れ	内容
事前打合せ (活動計画案提出)	・人数や参加者の状態の確認、目標の設定 ・プログラムの意味や方法などの確認
活動	・指導、体験
活動終了	・ふりかえり、終了報告



## 9 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 職員が指導を担当しますので、できるだけ活動中の子どもへのアドバイスは控えてください。
- (2) 雷活動度が2以上のとき、風速10m/s以上のときは屋内の活動に切り替えます。  
また、熱中症アラートが出ている場合は、身の回りの暑さ指数（WBGT）を確認して、中止・休憩等の判断をします。